

誘われて人吉

作詞／幸加歩 作曲／岩上峰山 編曲／岩上峰山
唄／原みどり

人吉温泉 からくり時計
太鼓の響きが 時空を越える
おくんち祭りの 球磨神楽
思い出しまった 花手箱
想いも願いも 閉じ込めて
叶わぬ約束 消えてった
季節は移ろい 過ぎ行くままに
誘われて人吉 ひとり旅

球磨川 流れて 不知火海へ
心は彼方の あなたの元へ
水の手橋から 眺めれば
水面にはなびら 花筏
歴史を刻んだ 城跡に
古偲んで 武者返し
雨でも降りそな 気まぐれ陽気
誘われて人吉 城下町

あなたと歩いた 鍛冶屋町
茶の蔵 味噌蔵 石畳み
も一度 逢いたい 甘えてみたい
誘われて人吉 隠れ里

The musical score is written in treble clef with a key signature of one sharp (F#) and a common time signature (C). The melody is accompanied by chords indicated above the staff. The lyrics are written below the notes.

ひとよしおん せん からくりど けい たいこのひびきがじくうをこ え
る おくんちまつ りの くまかぐら おもいでしまったはなてば
こ おもいもねが いも とじこめて かなわぬやくそくきえ てっ
た - きせ つは うつろ い すぎ ゆく まま
に さそ われて - ひとよし ひと - り た び